

## 2021 年度公衆衛生全国リーダー研修会

日時：2021年4月24日（土）10:30～16:00  
Web開催

### I 報告事項

#### 1 2020年度事業報告

##### 概要

- ①行政栄養士が行う施策の成果が最大に得られるよう、国における栄養施策の動向を踏まえて事業を企画・運営してきた。
- ②事業の企画・運営は全国リーダー研修会の開催。目的は地域（全都道府県）の公衆衛生分野における指導者の立場の者のリーダーシップの強化を図る。内容は情報の共有や課題解決に向けた意見交換。
- ③地域で高齢者に包括的な支援・サービスを提供するための地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護に関しては、平成30年度から開催している実務研修会を引き続き開催。
- ④業務指針に基づき、先駆的な実践活動に取り組んでいる優良事例のプロセスと成果をまとめた事例集を作成しホームページを通じて発信。優良事例を選出し、日本栄養士会雑誌の活動最前線の執筆や新任者研修会において事例報告を行い、事例の波及に努めた。
- ⑤新型コロナウイルス感染症に対応した「新しい生活様式」における食生活の変化を把握し、その課題に応じた食生活支援について検討を行い具体的な対策に取り組むため7月に「新型コロナウイルス感染拡大における行政栄養士業務の実態調査」を実施、10月に結果報告。
- ⑥業務再開時における感染予防のための創意工夫点、効果的な対応策を全国から収集。研修会において事例報告や好事例の収集に取り組んだ。
- ⑦行政栄養士の配置促進の要望活動
- ⑧「栄養の日・栄養週間2020」と「全国栄養士大会」はオンラインでの開催に変更。「予防めし」を考案し、Instagramに投稿するなど普及啓発に取り組んだ。
- ⑨事業推進委員会及びブロック別VCS会議の開

催。

#### 2 2021年度事業計画（案）

##### (1)活動戦略

- ①会員の資質向上・人材の育成、行政栄養士業務の確立と推進
- ②全国リーダー研修会、全国研修会、全国新人研修会を開催  
優良事例のプロセスと成果をまとめた事例集を作成、発信し、全国自治体における有効な健康・栄養施策のさらなる推進、活発化を図る。
- ③地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護に関しては、低栄養等の栄養課題に対応が重要であることから、地域の現状を把握し、県、保健所設置市、特別区、市町村が役割分担を明確にし、連携と協働による推進体制の整備を推進する。

##### (2)活動戦略に基づく事業の中間目標

(2020-2023)

- ①地域包括ケアシステムの更なる推進に向けた栄養・食支援体制の確立（栄養ケア・ステーション設置拡大含む）
- ②新しい生活様式に伴う食生活の変化や課題への対応と、健康な栄養・食生活の推進に向けたエビデンスの強化（SNS等を活用した健康無（低）関心層への啓発方法の検討 R3実態把握等）
- ③誰もが住民や同職種・他職種からも信頼を得られる能力を有する人材育成と確保

### II 講演・意見交換

講演1「令和3年度介護報酬改定（栄養関連）の概要」

講師：厚生労働省老健局老人保健課

介護予防栄養調整官 日名子 まき氏

主な内容：「自立支援・重度化防止の取組の推進」

- (1)リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養

の取組の連携・強化(2)介護サービスの質の評価  
と科学的介護の取組の推進(3)寝たきり防止等、  
重症化防止の取組の推進について

詳細は日本栄養士会ホームページ「管理栄養  
士・栄養士に関わる介護報酬」参照[https://  
www.dietitian.or.jp/data/nursing-reward/](https://www.dietitian.or.jp/data/nursing-reward/)

講演2「栄養ケア・ステーションの将来展望」

講師：（公社）日本栄養士会常任理事・  
栄養CS 事業部長 田中 弥生氏

主な内容：栄養ケア・ステーションの基礎的知  
識、認定栄養ケア・ステーションの取組等につ  
いて

講演3「栄養ケア・ステーションと行政との連  
携」

講師：（公社）日本栄養士会常任理事・  
地域連携事業部長 西村 一弘氏

主な内容：科学的裏付けに基づく介護（科学

的介護）について、CHASE・VISIT情報の収  
集・活用とPDCAサイクルの推進、行政栄養士  
（都道府県庁行政栄養士、保健所栄養士、区市  
町村健康部局栄養士）の役割について

講演4「栄養ケア・ステーションの最前線」

講師：（公社）東京都栄養士会  
常務理事 上野 俊氏

主な内容：足立支部の取組から東京都栄養士会  
栄養ケア・ステーションの目指すところにつ  
いて意見交換

テーマ「栄養ケア・ステーションと行政栄養士  
の連携と協働」

都道府県栄養ケア・ステーションや自治体の認  
定栄養ケア・ステーションとのかかわりや今後  
取り組みたいことについて意見交換を行った。

（文責 公衆衛生 柴田雅子）